

高松市食品ロス削減推進計画（令和4～9年度）の概要

- ・本市では、1年間に小学校にある25mプール20杯分を超える食品ロスが発生しています。
- ・大切な資源を無駄にせず、CO₂削減のためにも、ゼロカーボンシティ宣言をしている本市として、真摯に取り組むべき課題です。
- ・本市では「食品ロス削減推進法」に基づき「食品ロス削減推進計画」を策定し、食品ロス削減に向けた各種取組を、市民、事業者、関係団体等と連携を図り、推進していきます！

数値目標
R12(2030)年度に食品ロスを
23%削減
(6,021t以下)

目標年度は
国や県と
同じだよ！



食品ロスや食品廃棄物は、世界の
温室効果ガスのうち8%(推定)を
生み出しているんだ！

※G7気候・環境大臣会合コミュニケから

H28年度 基準年度
7,819 t発生

食品ロス削減に向けた 基本的方向性

食品ロス削減への行動を
「きっかけ」として、本
市の「ゼロカーボンシ
ティ」実現に向けた市民
のライフスタイルの転換
を促します。

- ・**食べ物を無駄にしない**
食べ物を無駄にしない「もったいない」
を市民と事業者共通意識を持つ
- ・**食品ロスの現状とその削減の必要性を知る**
生産から消費のあらゆる場面で、本来、
食べられるはずの食品が様々な理由で
捨てられていることを認識する
- ・**可能なことから行動を実践する**
市民、事業者等それぞれに期待される
役割と具体的行動を理解し、実践する

各主体の主な取組

- ・**市民（消費者）**
3きり、てまえどり、mottECO等の実践
フードドライブの実施・協力など
- ・**事業者**
食品ロスの把握、使い切り、売り切るため
の取組や商習慣の見直しなど
- ・**関係団体(NPO,フードバンク団体等)**
フードドライブ等の事業の実施や、多様な
取組主体をつなぐ役割、行政との連携など
- ・**本市**
地域の実情に応じた取組の促進、各種
取組事例の発信等による啓発など